



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月9日

上場会社名 PCIホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3918 URL <https://www.pci-h.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横山 邦男
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画本部長(氏名) 井口 直裕 (TEL) 03-6858-0530
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	12,615	△11.5	583	△33.3	607	△32.1	330	△34.4
2023年9月期第2四半期	14,258	12.4	875	8.7	894	7.1	503	△1.1

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 487百万円(△16.7%) 2023年9月期第2四半期 585百万円(△6.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年9月期第2四半期	円 銭 33.19	円 銭 —
2023年9月期第2四半期	50.05	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第2四半期	16,643	9,172	52.2	877.00
2023年9月期	17,627	9,098	48.7	852.10

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 8,686百万円 2023年9月期 8,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	16.00	—	17.00	33.00
2024年9月期	—	17.00			
2024年9月期(予想)			—	28.00	45.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 2024年9月期期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 記念配当 10円00銭(創業第20期記念配当)

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	△7.7	1,510	△11.7	1,550	△12.7	880	△12.7	88.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期2Q	10,122,400株	2023年9月期	10,322,400株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	217,695株	2023年9月期	244,785株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期2Q	9,955,432株	2023年9月期2Q	10,067,710株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月23日(木)にアナリスト・機関投資家向け説明会(Web配信)を開催する予定です。この説明会で配信する決算説明資料については、開催時に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年10月1日~2024年3月31日)における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加、日経平均株価史上最高値更新等、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、地政学リスクの長期化や継続的な円安、金融資本市場の変動等の影響もあり、依然として先行き不透明な状況下で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、社会全体で進展しているデジタル化や、進展が著しい生成AI等の先端技術を活用したDX推進を背景にIT投資需要は堅調に推移いたしました。しかしながら、IT人材不足は常態化しており、特に先端IT人材の確保とリスクリングによる技術力向上が課題となっております。

このような状況下において、当社グループは、2023年11月15日に公表いたしました当事業年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「PCI-VISION 2026」に基づき、既存事業の深化とともに持続的成長及び収益の「質」向上を目指し、「①パーパス経営の実践」「②高収益体質へのシフト」「③人的資本経営の高度化」「④サステナブル経営の深化」これら4項目を基本コンセプトとした事業活動を推進してまいりました。しかしながら、前事業年度において株式会社リーフネットの全株式を売却し、同社が連結から除外されたこと、前連結会計年度の2023年2月に連結対象となった子会社(孫会社)収益計上の特殊要因等により、売上高・各段階利益ともに前年同期には至りませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は12,615百万円(前年同期比11.5%減)、営業利益は583百万円(前年同期比33.3%減)、経常利益は607百万円(前年同期比32.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は330百万円(前年同期比34.4%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメントを従来の「ITソリューション事業」「IoT/IoEソリューション事業」「半導体トータルソリューション事業」から、「エンジニアリング事業」「プロダクト/デバイス事業」「ICTソリューション事業」の3つのセグメントに変更しております。

以下の売上高及びセグメント利益の前年同期比は、前期首にセグメント変更があったものとみなして算定しております。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、売上高は6,780百万円(前年同期比5.6%増)となり、セグメント利益は591百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

エンベデッド分野において、特に自動車関連におけるAUTOSAR(※1)関連やBEV(※2)関連開発の引き合いが強く、積極的な技術者シフト等、モビリティ案件拡大に注力したことにより好調に推移いたしました。また、エンタープライズ分野においては、企業の継続的なデジタル化・DXの推進加速を背景に、産業・流通向けソフトウェア開発案件が好調に推移した一方、一部案件において進捗の遅れが発生したこと等もあり、セグメント利益は前年同期比減となりました。

(プロダクト/デバイス事業)

プロダクト/デバイス事業につきましては、売上高は4,537百万円(前年同期比15.0%減)となり、セグメント利益は262百万円(前年同期比71.5%増)となりました。

組込PC/コントローラ分野につきましては、計画上見込んでいた通り、顧客企業の一時的な在庫統制や前期の大量納品案件の剥落、低採算案件の縮小により売上高は前期に比べて減少いたしました。また、部材仕入コスト増の抑止策や販売価格の適正化に注力したことが奏功し、収益性が改善基調となりました。また、特定用途向けコンパクトPCの新製品開発に注力いたしました。半導体設計・テスト分野につきましては、車載やインフラ、IoT等に係る半導体潜在需要は引き続き底堅く、概ね堅調に推移いたしました。

(ICTソリューション事業)

ICTソリューション事業につきましては、売上高1,356百万円(前年同期比47.0%減)となり、セグメント利益は111百万円(前年同期比77.5%減)となりました。

IoTソリューション分野では受託開発案件が堅調に推移いたしました。ソリューション分野では、自社開発生鮮流通向けソリューションの販売及びプラットフォーム関連の構築案件が売上に寄与いたしました。しかしながら、メインフレーム系ソリューションについては、主力商材の販売が概ね計画通りであったものの、高利益率のスポット大型案件を受注した前年同期には至らず減収・減益となりました。また、前連結会計年度において株式会社リーフねつの全株式を売却したことから当セグメントにおける業績の剥落により、売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。

(注) 上記に用いられる用語の説明は以下のとおりであります。

(※1) AUTOSAR : (AUTomotive Open System ARchitecture)

自動車業界のソフトウェア開発の効率化を図るために、車載ソフトウェア開発の共通化を目指したプラットフォームのこと。

(※2) BEV : (Battery Electric Vehicle)

バッテリー式電気自動車。外部から充電した電気を動力源としてモーター走行する自動車のこと。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は16,643百万円となり、前連結会計年度末に比べ984百万円減少いたしました。

流動資産につきましては、現金及び預金714百万円、受取手形、売掛金及び契約資産211百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ819百万円の減少となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産26百万円の増加、無形固定資産96百万円の減少、投資その他の資産94百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ164百万円の減少となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は7,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,057百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、買掛金105百万円、1年内返済予定の長期借入金241百万円、賞与引当金155百万円、その他147百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ818百万円の減少となりました。

固定負債につきましては、長期借入金229百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ239百万円の減少となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は9,172百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益330百万円、その他有価証券評価差額金152百万円の増加の一方で、配当金の支払171百万円、自己株式の取得199百万円による減少等があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は52.2% (前連結会計年度末は48.7%) となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ695百万円減少し、3,339百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は131百万円（前第2四半期連結累計期間は606百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益613百万円を計上した一方で、賞与引当金の減少額155百万円、法人税等の支払額270百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は84百万円（前第2四半期連結累計期間は695百万円の支出）となりました。

これは主に、投資有価証券の売却による収入70百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は911百万円（前第2四半期連結累計期間は218百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出470百万円、自己株式の取得による支出199百万円、配当金の支払額171百万円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日付「2023年9月期 決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,108,259	3,393,817
受取手形、売掛金及び契約資産	4,751,694	4,540,165
電子記録債権	1,698,818	1,715,012
棚卸資産	1,347,537	1,372,957
その他	599,358	663,803
流動資産合計	12,505,669	11,685,756
固定資産		
有形固定資産	854,696	881,089
無形固定資産		
のれん	1,779,769	1,689,082
その他	67,652	61,857
無形固定資産合計	1,847,422	1,750,940
投資その他の資産	2,418,442	2,324,155
固定資産合計	5,120,561	4,956,185
繰延資産	1,322	1,113
資産合計	17,627,554	16,643,055
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,057,500	1,951,590
電子記録債務	927,572	891,348
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	803,570	562,070
未払金	513,206	469,250
未払法人税等	284,256	208,472
賞与引当金	546,178	390,619
役員賞与引当金	15,030	13,912
受注損失引当金	—	1,009
資産除去債務	12,632	—
その他	1,808,347	1,661,248
流動負債合計	6,998,293	6,179,521
固定負債		
社債	75,000	60,000
長期借入金	680,892	451,524
役員退職慰労引当金	47,410	37,000
退職給付に係る負債	155,844	148,526
資産除去債務	467,411	468,646
その他	104,050	125,745
固定負債合計	1,530,609	1,291,441
負債合計	8,528,903	7,470,962

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,091,897	2,091,897
資本剰余金	3,667,601	3,516,644
利益剰余金	3,075,602	3,134,657
自己株式	△317,778	△257,544
株主資本合計	8,517,322	8,485,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,846	291,985
退職給付に係る調整累計額	△70,060	△91,234
その他の包括利益累計額合計	69,785	200,750
新株予約権	40,677	41,939
非支配株主持分	470,865	443,746
純資産合計	9,098,650	9,172,092
負債純資産合計	17,627,554	16,643,055

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	14,258,595	12,615,589
売上原価	10,896,202	9,692,395
売上総利益	3,362,392	2,923,194
販売費及び一般管理費	2,487,082	2,339,765
営業利益	875,310	583,428
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,688	21,702
投資事業組合運用益	883	—
助成金収入	1,644	3,710
その他	4,119	14,182
営業外収益合計	24,336	39,594
営業外費用		
支払利息	3,627	3,144
支払手数料	249	6,380
投資事業組合運用損	—	4,554
その他	1,522	1,716
営業外費用合計	5,399	15,795
経常利益	894,247	607,227
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22,004
特別利益合計	—	22,004
特別損失		
固定資産除却損	3,483	8,434
投資有価証券評価損	—	7,424
特別損失合計	3,483	15,858
税金等調整前四半期純利益	890,764	613,373
法人税、住民税及び事業税	270,072	168,011
法人税等調整額	69,367	88,708
法人税等合計	339,439	256,719
四半期純利益	551,324	356,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	47,462	26,200
親会社株主に帰属する四半期純利益	503,861	330,453

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	551,324	356,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,096	152,139
退職給付に係る調整額	△23,348	△21,174
その他の包括利益合計	33,748	130,964
四半期包括利益	585,072	487,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	537,610	461,418
非支配株主に係る四半期包括利益	47,462	26,200

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	890,764	613,373
減価償却費	82,133	74,351
のれん償却額	98,843	90,687
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39,928	△155,559
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,311	△1,118
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8,488	△10,410
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△22,004
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7,424
投資事業組合運用損益 (△は益)	△883	4,554
受取利息及び受取配当金	△17,688	△21,702
助成金収入	△1,644	△3,710
支払利息	3,627	3,144
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△593,134	192,460
棚卸資産の増減額 (△は増加)	245,312	△25,419
未収入金の増減額 (△は増加)	△213,696	△37,533
仕入債務の増減額 (△は減少)	282,523	△142,133
未払金の増減額 (△は減少)	△45,367	△54,268
未払消費税等の増減額 (△は減少)	88,709	△114,175
契約負債の増減額 (△は減少)	122,476	14,112
退職給付に係る調整額の増減額 (△は増加)	△33,652	△30,519
その他	30,024	△46,920
小計	884,620	334,633
利息及び配当金の受取額	17,688	21,701
利息の支払額	△3,441	△2,779
助成金の受取額	1,644	3,710
法人税等の支払額	△336,239	△270,908
法人税等の還付額	42,579	44,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	606,852	131,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△60,142	△75,445
無形固定資産の取得による支出	△42,455	△14,744
投資有価証券の取得による支出	△63,998	—
投資有価証券の売却による収入	—	70,900
貸付金の回収による収入	20,535	21,160
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△517,109	—
敷金及び保証金の差入による支出	△29,941	△464
敷金及び保証金の回収による収入	222	61,121
保険積立金の積立による支出	△3,459	△2,686
定期預金の純増減額 (△は増加)	△3,600	18,999
その他	4,874	5,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△695,076	84,235

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,000	—
長期借入れによる収入	527,000	—
長期借入金の返済による支出	△456,862	△470,868
社債の償還による支出	—	△15,000
自己株式の取得による支出	—	△199,920
配当金の支払額	△160,568	△171,172
非支配株主への配当金の支払額	△116,234	△53,319
その他	△1,394	△1,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218,059	△911,684
現金及び現金同等物に係る換算差額	△651	907
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△306,935	△695,442
現金及び現金同等物の期首残高	2,617,924	4,035,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,310,989	3,339,766

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。